KUSHIMOTO The Public Information Magazine

広報 くしもと

2026
11
No.259



～ わくわく消防体験 ～

エルトゥールル号追悼式典

～136年目の日本とトルコの絆～

9月16日、樫野崎のトルコ軍艦遭難慰霊碑前で、エルトゥールル号追悼式典を執り行いました。

今回の駐日トルコ共和国大使館からの参列者は、駐在武官のムスタファ・エルマス海軍大佐と、特命全権大使代理のアフメッド・ブラック・アイドードゥ三等書記官です。

ムスタファ海軍大佐は挨拶にあたり、「殉難将士達の、今ここに集う同胞たる子孫として、改めて心からの感謝と深い謝意をお伝えしたい」と述べ、トルコと日本の間に育まれてきた長きにわたる友好と連帯が、これからも世代を超えて一層強く受け継がれていくことを願いました。

樫野区長の福島直樹氏は、「エルトゥールル号の殉難将士の方々、救助にあたった大島村の祖先の方々が永遠に安らかでありますことを心よりお祈りします」と、追悼の言葉を寄せました。


1


2


3


4

①黙とうの様子　②献花をするムスタファ海軍大佐
③蓮生寺と無量寺の住職による献花　④大島小学校の児童による追悼歌斉唱

田嶋町長が、ご長寿さんのお宅へ表敬訪問いたしました

山本 一枝 様　102歳！





【プロフィール】
・大正１２年生まれ
・手芸が日課
・畑仕事が好き
【長寿の秘訣】
・好き嫌いをしない

寄上 昌子 様　101歳！





【プロフィール】
・大正１４年生まれ
・裸眼で新聞が読める！
・花の栽培をしていた
【長寿の秘訣】
・歌をたくさん歌う

※年齢は令和８年１１月１日現在

～「世界糖尿病デー in くしもと2026」開催～

■日時　１１月１３日（金）
　　１３：００～１６：００
■場所　くしもと町立病院
　　２階講義室・２階会議室
■主催　くしもと町立病院
■協力　明治安田生命

◇お問い合わせ先◇
くしもと町立病院事務部
TEL　０７３５－６２－７１１１

■プログラム
・１３：００～　「無料健康チェックと健康相談」
　内容：血糖測定／血圧測定／血管年齢測定／
　　体成分（ＩｎＢｏｄｙ）測定／
　　ベジチェック（野菜摂取度測定）／
　　握力測定／フレイル検査
・１５：００～　講演「糖尿病ってこわい病気？」
　講師：和歌山ろうさい病院　院長
　　くしもと町立病院　糖尿病専門外来

世界糖尿病デー
記念イベント２０２６
「橋杭岩」ブルーライトアップ
■日時　１１月１４日（土）
　　１８：００～
■共催　和歌山県糖尿病対策会議
　　和歌山県糖尿病協会


※写真はイメージです

主な電話番号等　市外局番 0735

串本町役場	62-0555
くしもと町立病院	62-7111
串本町教育委員会	67-7260
文化センター	62-0006
串本町図書館	62-4653
保健センター	62-6206
地域包括支援センター	62-6005

防災行政無線（町内）放送の
電話音声案内サービス
０１２０－９２８－６４９（無料）

串本町ＬＩＮＥ公式アカウント

①か②の方法でぜひ、友だち追加をお願いします。
①二次元コードから追加する
　右記の二次元コードを読み込む
②検索から追加する
　ＬＩＮＥの検索画面で「串本町」と検索

広報くしもと　November. 2026 No.259

Contents もくじ

２　世界糖尿病デー inくしもと２０２６／コンテンツ
３　まちのわだい（エルトゥールル号追悼式典など）
９　新規採用職員のご紹介／避難訓練・防災学習実施について（串本古座高校）
１０　認定こども園の新規入園案内について
１１　オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン
１２　国民年金保険料の育児免除制度が始まりました／本人通知制度をご利用ください
１３　同和運動推進月間・人権を考える強調月間／人権講演会
１４　古座郵便局の窓口業務時間変更／女性に対する暴力をなくす運動／議会報告会の開催
１５　狩猟の解禁について／第１２回空き家活用相談会＆第２回 web 空き家活用相談会
１６　大人の体力測定会／オレンジカフェ（古座地区）
１７　健康だより
１８　よろこび・かなしみ／生活のしづらさなどに関する調査／「骨密度測定」の実施
１９　火災・救急件数／人口と世帯／お知らせ／相談／今月の納税
２３　町民の皆さまへ

～紆余曲折を経て、「命の道」がようやく完成～

八郎山（はちろうやま）トンネル 開通

■2年9か月越しの開通

9月20日、串本町上田原と那智勝浦町中里間を結ぶ県道長井古座線が開通しました。

県道長井古座線は、地域連携の強化や、災害時における国道42号線の代替として使用することを目的に整備された道路です。

この県道は当初、令和5年12月に供用が開始する計画でしたが、八郎山トンネル部を担当した工事業者による施工不良が発覚したため、新たな業者でトンネルの再施工を実施した結果、約2年9か月遅れの開通となりました。

■開通を祝う会を開催

開通当日、那智勝浦町立太田小学校で挙行された「県道長井古座線 八郎山トンネル開通を祝う会」に、田嶋町長が参列しました。

和歌山県の宮﨑泉知事は開会の挨拶で、今回のトンネルにおける施工不良の反省を踏まえながら、これからの道路網の整備に力を入れる決意を述べました。また、県道路協会の二階俊博特別顧問は「地域の陳情を真摯に受け止め、県が率先してこの問題に取り組んだ成果である」と、同県道に携わった地域の皆さまを労いました。

■観光・産業の活性化に期待

式典では、国会議員や県議会の代表、国土交通省近畿地方整備局長といった来賓が、高速道路からスペースポート紀伊へのアクセスが向上することによる宇宙産業の発展を願う祝辞を寄せました。

那智勝浦町の堀順一郎町長は、「地域の皆さまが熱望していた道路がようやく完成した。那智勝浦・串本・古座川エリアにおける広域観光の周遊性向上や、ロケットの打ち上げ時の交通渋滞の解消につながるだろう」と述べ、2町を跨ぐ同県道のこれからの役割に期待を示しています。

閉式の際には、田嶋町長が万歳三唱の発声を務め、その後参列者の皆さまが串本方面へ通り初めを行いました。





①開通当日の八郎山トンネル入口（写真の提供：和歌山県）
②式典の様子



鏡開きを行う田嶋町長（左）と二階特別顧問（中央左）、宮﨑知事（中央右）、堀那智勝浦町長（右）



田嶋町長による万歳三唱の様子

■県道長井古座線 概要

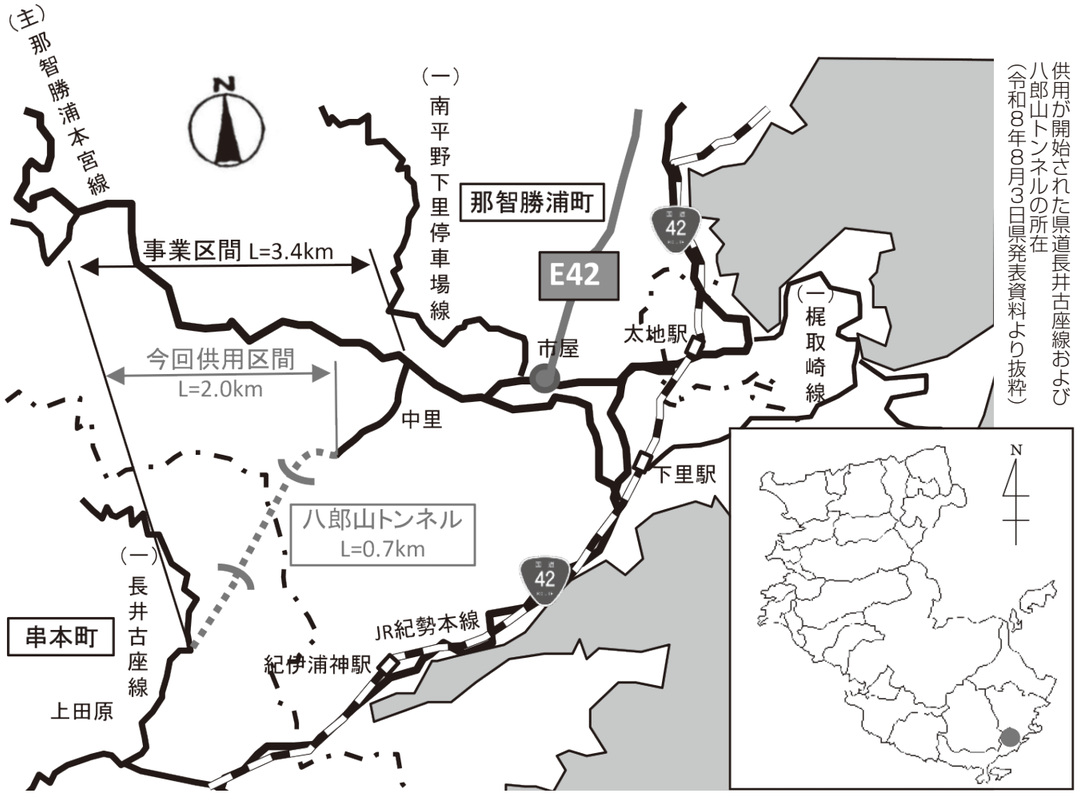
▼**事業名**
県道長井古座線道路改良事業

▼**区間**
那智勝浦町中里～串本町上田原

▼**延長**
約3．4km
（トンネル部：0．7km）

▼**事業着手**
平成24年

▼**事業費**
約52億円



供用が開始された県道長井古座線および八郎山トンネルの所在（令和8年8月3日県発表資料より抜粋）

～宇宙の技術を高校生達が競い合う～

缶サット甲子園を開催

9月12日と13日、町内で「宇宙甲子園2026近畿地方大会缶サット部門」が開催されました。

本大会は、高校生が自作したモデルロケットで缶サット（空き缶サイズの模擬人工衛星）を打ち上げ、上空での放出・降下・着地の過程を通じて、技術力・創造力を競う内容となっています。また、この大会を通じて、理工系の楽しさ・面白さ・魅力などを感じてもらい、広く科学や工学への興味と関心を高めることを目的として実施されています。

今回の大会では、串本古座高校を含む県内4校と大阪府2校・兵庫県4校・三重県1校の計11校が参加しました。

12日は、潮岬望楼の芝で機体審査と打上げを行い、続く13日には潮岬青少年の家で、事後プレゼンを実施しました。会場では、生徒たちの力作の打上げに熱い視線が注がれました。


望楼の芝に集まった参加者の皆さま


缶サットを打ち上げる瞬間の様子

～写真家が発掘する串本の魅力～

令和8年度 串本町観光フォトコンテスト

9月28日、串本町観光フォトコンテストの表彰式を行いました。

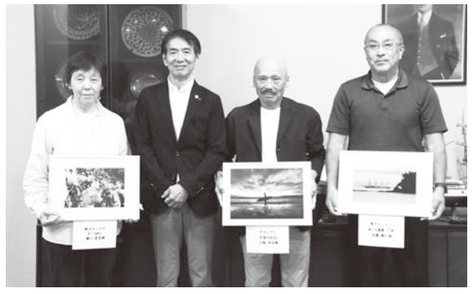
このコンテストは、町の観光PRのため、ポスター、パンフレット、その他町が発行する資料に用いる写真を毎年募集しています。

今回は、北海道から愛媛県まで全国各地から64名の応募があり、町内で撮影された202点の作品を審査しました。その結果、新宮市の小阪享志氏が6月に上浦海岸で撮影した作品「至福の浜辺」が、今年のグランプリに選ばれました。

小阪氏は、「寝耳に水でびっくりしました。串本はお気に入りの撮影スポットで、偶然良い写真を撮ることができた」と、喜びの声を寄せました。

田嶋町長は「このコンテストを通じて、我々町民が気付かない串本の魅力を再発見することができる。これからも写真家の皆さまに、素敵な串本の写真を撮り続けていただきたい」と激励しました。


田嶋町長と照井壮平氏（写真家）、島野利之会長（南紀串本観光協会）らによる審査会の様子


グランプリを受賞した小阪氏（中央右）と、準グランプリの濵口恵美氏（左）と髙橋範行氏（右）

～この町で医療従事者の活躍に触れる～

串本中学校の病院体験

10月5日、くしもと町立病院で、串本中学校1年生を対象に「一日病院見学・体験」を開催しました。

この体験会は、病院で働く看護師や医療従事者の仕事内容を「見て・聞いて・体験して」、医療の現場を身近に感じてもらうことを目的として毎年実施している取り組みです。

オリエンテーションでは、病院事業管理者の城谷学先生による進行のもと、中学校で学ぶ内容が医療現場でどのように生かされているかについて説明が行われました。その後、心エコー体験・聴診器体験を実施し、病院内のさまざまな部屋を案内しながら、手術室や病室等を見学していただきました。

城谷先生は、「病院はドクターとナースだけで成り立たない。薬剤師やリハビリの先生、栄養士、事務員等さまざまな役割が欠かせない。人に携わる仕事を目指したいという方がいたら、この町で力になっていただきたい」と、生徒たちにエールを送りました。


聴診器体験の様子


手術台の機器を見学する様子

～いつか起こり得る災害に備えて～

車いす避難サポーター養成講座実施

10月10日、潮岬青少年の家体育館で、串本町社会福祉協議会主催の「車いす避難サポーター養成講座」が開催されました。

この講座は、災害時の避難で経路上の障害物やエレベーターの停止によって移動が困難になる状況を想定して、車いすを使用する要配慮者を安全に避難場所へ移動支援するための技術を学ぶことを目的とした企画です。

今回の講座では、徳島文理大学保健福祉学部理学療法学科の柳澤幸夫教授から車いすの構造を学んだ後、参加者の皆さまに実際に車いすに乗っていただき、さまざまな状況の路面を通過する際の注意点を解説していただきました。その他、人を乗せた車いすを階段で移動させる体験や、車いすを避難させる際に使用する器具の紹介がありました。串本町社会福祉協議会事務局長の大川英穂氏は、「紀南エリアでは珍しい取り組みを開催することができ、学びを深めることができた」と述べました。



がれきの上を車いすで通過する体験


器具を使用して人力車のように引く様子

～串本町の地域医療を考える～

東牟婁郡医師会が救急講演会を開催

10月10日、串本町文化センターで救急講演会「地域の安心と命を支える救急医療」を開催しました。

この救急講演会は東牟婁郡医師会が毎年開催している催しで、今年はくしもと町立病院との共催で企画した内容となっています。

講演会では、古座消防署の矢野敬係長が、病院に搬送される前に処置をする「病院前救護」の重要性を解説しました。また、兵庫医科大学の平田淳一主任教授より、平成17年のJR福知山線脱線事故で多数の負傷者を最前線で受け入れた経験を生かして、串本町の現況に基づいた南海トラフ地震発災時のシミュレーションと課題を解説いただきました。

進行を務めた城谷学病院事業管理者は、「学術的な観点で町の医療の課題についてシビアに分析いただいた」と述べ、講演後には参加した医療関係者が講師と意見を交わしました。


講演会に集まった医療従事者の皆さま


町の救急医療の現状を分析する平田主任教授

～本州の東西南北で地域活性化を目指す～

本州四端首長会議を実施

10月11日、串本町内で「本州四端首長交流会議」を開催しました。

この会議は、本州の4方位の最端に位置する市町（最東端：岩手県宮古市、最西端：山口県下関市、最南端：和歌山県串本町、最北端：青森県大間町）の地域特性を生かした交流と情報発信、および相互の地域活性化を目指す取り組みで、平成19年度から各首長による相互訪問を実施しています。

役場の会議室で行われた首長交流会議では、4市町の交流企画に関する意見交換を実施。その後、潮岬にある本州最南端の碑前で、田嶋町長から3市町の代表者に「本州最南端訪問証明書」を授与しました。

またこの日は、出席した関係者の皆さまが町内を巡り、スペースポート紀伊、宇宙ふれあいホール「Sora-Miru」といった施設を視察され、本州最南端である串本を満喫されていました。


意見交換を行う4市町の代表者



本州最南端の碑前で、本州四端の代表者が集いました

新規採用職員のご紹介

令和8年10月1日付で採用された皆さんと、それぞれの抱負を紹介します。
今回は、行政職5名が採用となりました。



濱口　遊
産業課

町民の視点を忘れずに、皆さまに信頼いただける職員になれるように職務に取り組む所存です。よろしくお願いいたします。



坪野　真之
こども未来課

町民の皆さまから信頼される職員となれるよう、日々の業務に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

漁野　章弘
水道課

町民の皆さまに信頼されるように、まずは1日も早く仕事を覚えたいと思います。よろしくお願いいたします。



大江　宗司
住民課

前職の経験を活かし、まずは皆さまの暮らしに寄り添います。信頼される職員を目指し、誠実に業務に励みます。





潮﨑　芽依
福祉課

一つひとつの仕事に丁寧に向き合い、町民の皆さまに寄り添った対応ができるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。

串本古座高校からのお知らせ

避難訓練・防災学習実施について

■日時
11月20日（金）
・13：00～
避難訓練（高校生）
・13：25～15：10
防災体験学習（どなたでも参加可能）
内容：CGS部防災班による活動報告
小型車両運転体験＆リヤカー体験
船舶いかだ＆VR体験　等

■対象者
串本古座高校の生徒・保護者・地域住民

■場所
串本古座高校校内
（グラウンド、第1・第2体育館　等）

■協力
串本町役場　防災グループ
関西大学社会安全学部　他

【目的】
高校生の減災力を高めることを目的とし、地域住民と共同することで、コミュニティ全体の防災力向上を図る。

◇**お問い合わせ先**◇　和歌山県立串本古座高等学校　TEL　0735-62-0004

こども未来課からのお知らせ



オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

こども家庭庁では、毎年１１月に「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」を実施し、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、広報・啓発活動に取り組んでいます。

児童虐待は大きく４つに分けられます

◆身体的虐待
殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、戸外に締め出す等

◆ネグレクト
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れていかない等

◆心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう等

◆性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする等

■相談窓口

虐待は「しつけのつもり」であっても、子どもの心身の健やかな成長に悪影響を及ぼします。あなたが「もしかして虐待かも？」と思ったら、また、保護者自身が「このままでは虐待してしまうかも…」と思ったら、お住まいの市町村や児童相談所までご相談ください。

児童相談所虐待対応ダイヤル「189（いちはやく）」

※お住まいの地域の児童相談所につながります。　※通話料は無料です。
※連絡は匿名で行うことも可能です。　※連絡者・相談者のプライバシーは守られます。



詳細はこども家庭庁ホームページをご確認ください。

◇**お問い合わせ先**◇　紀南児童相談所　新宮分室　℡　０７３５－２１－９６３４
串本町役場　こども未来課　℡　０７３５－６７－７０２７

こども未来課からのお知らせ

認定こども園の新規入園案内について



令和９年度の町内認定こども園の新規入園申込を次のとおり受け付けます。
新規に入園を希望されるお子さんの保護者の方は、指定の申請用紙に必要書類を添えて、申込期間内に提出してください。

■申込期間　１１月２日（月）～１１月３０日（月）
８：３０～１７：１５（土・日曜日、祝日を除く）
※仕事等の都合上、どうしても時間内に提出できない場合は、こども未来課へご相談ください。

■申請用紙　認定こども園、串本町役場（こども未来課）に用意しています。
（申請用紙等については、町ホームページからもダウンロードできます）

■支給認定　認定こども園に入園するためには「支給認定」を受ける必要があります。

◇**提出・お問い合わせ先**◇　串本町役場　こども未来課　℡　０７３５－６７－７０２７
（〒６４９－３５９２　串本町サンゴ台６９０番地５）
または下記の認定こども園

■幼保連携型認定こども園

園　名	所 在 地	電話番号	対象年齢（令和９年４月１日現在）	開園時間
串本町立くしもとこども園	串本388-1	62-0352	生後６か月～５歳児	7:30～19:00
社会福祉法人　杉の子会 上野山こども園	津荷29-2	72-3571	生後８週間～５歳児	7:30～19:00

※１号・２号・３号認定は、教育・保育時間が異なります。詳しくは各こども園またはこども未来課までお問い合わせください。

■幼稚園型認定こども園

園　名	所 在 地	電話番号	対象年齢（令和９年４月１日現在）	開園時間
串本町立潮岬こども園	潮岬3349-132	62-2605	３歳児　～　５歳児	7:30～19:00

※１号・２号認定は、教育・保育時間が異なります。詳しくはこども園またはこども未来課までお問い合わせください。

※潮岬こども園については令和１１年４月に、くしもとこども園との統合を予定しています。

●定員超過などにより希望者全員を受け入れできない場合、串本町立こども園入園選考要綱に基づき入園者を選考します。

～ 現在、認定こども園等を利用中の皆さまへ ～

現在、認定こども園等を利用している０歳児から４歳児までのお子さんについては、『**現況届兼 施設利用申込書**』の提出が必要です。
１１月上旬に用紙を配付しますので、必要事項を記入し必要書類を添付のうえ、利用中の認定こども園、またはこども未来課に提出してください。
※町内の認定こども園に通われている方については各園から配付、町外の保育所等に通われている方については「こども未来課」から郵送いたします。

住民課からのお知らせ

国民年金保険料の育児免除制度が始まりました

令和８年１０月から、子を養育する国民年金第１号被保険者について、その子が１歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除される制度が新たに始まりました。

該当される方は、申請することで所得に関係なく、国民年金保険料の納付が免除されます。

また、国民年金保険料の納付が免除された期間は、保険料を納付したものとして取り扱われ、老齢基礎年金の受給額に反映されます。

■国民年金保険料が免除される期間（令和８年１０月分以降の保険料が対象）

【実母の場合】

産前産後免除期間に引き続く９か月間（産前産後免除期間と合わせて最大１３か月間）、国民年金保険料が免除されます。

【実父または養父母の場合】

子を養育することとなった日の属する月から、子が１歳になる誕生日の前月までの最大１２か月間、国民年金保険料が免除されます。

■対象者

１歳になるまでの子（※）を養育する国民年金第１号被保険者の実父母・養父母が対象です。

子を養育する要件として以下のすべてを満たしている必要があります。（所得要件はありません）

・子と身分（親子）関係が継続していること
・子と同一住所であること

※法律上の親子関係がある子（実子および養子）に加えて、特別養子縁組の監護期間にある子および養子縁組里親に委託されている子ならびに当該被保険者を養子縁組里親として委託することが適当と認められるにもかかわらず、実親等が反対したことにより、養育里親として委託されている子も含みます。

■申請方法（下記のいずれか）

・串本町役場住民課の窓口
・マイナポータル

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　国民年金係　℡　０７３５－６２－０５６１

本人通知制度をご利用ください ～事前登録型～

本人通知制度とは、個人情報の不正取得を防ぐため、住民票の写しや戸籍全部（個人）事項証明書等を代理人や第三者からの請求により交付したときに、その交付した事実を本人にお知らせする制度です。

■制度を利用するには

事前に登録が必要です。登録する方の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）をご用意のうえ、住民課で手続きをしてください。

※やむを得ない理由や町外在住等により窓口への来庁が難しい方は、郵送での対応もしております。

■登録できる方

串本町に住民票または本籍がある方（過去にあった方を含む）

■通知の対象となる証明書

・住民票の写し、住民票記載事項証明書および戸籍の附票の写し（除票を含む）
・戸籍全部（個人）事項証明書および戸籍記載事項証明書（除かれた戸籍を含む）

■通知する内容

交付年月日、証明書の種別、交付通数、交付請求者の種別（第三者、代理人等）

※交付請求者の氏名や住所等は通知できません。

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

住民課からのお知らせ

11月1日～11月30日『同和運動推進月間』
11月11日～12月10日『人権を考える強調月間』

私たちの周りには、同和問題（部落差別）、高齢者の人権、障がいのある方の人権、こどもの人権、女性の人権、感染症・難病患者の人権、ＬＧＢＴＱや性同一性障がいのある方の人権、働く人の人権など、さまざまな人権に関わる問題が存在しています。人権とは、すべての人が生まれながらに持っている、人として幸せに生きていくために必要な、誰からも侵されることのない権利です。

人権問題は『誰か』のことではなく、自分自身の問題として捉え、人権尊重の重要性を理解し、人権意識の高揚に努めることが重要です。お互いに認め合い、すべての人の人権が尊重される豊かで明るい社会の実現を目指しましょう。



スマイリーキクチ氏 人権講演会
「インターネットと人とのかかわり合い」
～突然、僕は殺人犯にされた～



同和運動推進月間および人権を考える強調月間の１１月に人権講演会を開催しています。

今年度は、スマイリーキクチさんを講師にお迎えし、自身のネット中傷被害の経験をもとに、ネット犯罪の恐怖、その対策などについてお話いただきます。

■日　時　１１月１８日（水）
【開場】１８：３０
【開演】１９：００

■場　所　串本町文化センター　大ホール
■講　師　スマイリーキクチ　氏
■入場料　無料

※手話通訳・託児あり

託児（対象年齢：生後８か月～未就学児）は、予約制です（先着６名程度）。
託児を希望される方は、串本町役場企画課までご連絡ください。

《申込期間》　１０月２８日（水）～１１月１１日（水）※土・日曜日、祝日を除く
８：３０～１７：１５

《申 込 先》　串本町役場企画課（℡　０７３５－６２－０５５６）

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

産業課からのお知らせ

狩猟の解禁について



１１月１日から和歌山県下の狩猟が解禁となります。狩猟は周囲の状況を十分に確認して行われますが、山菜採りやウォーキングなどで入山される際は、「山中でも目立つ服装をする」、「ラジオなど音の出るものを携行する」などご協力をお願いいたします。

◎串本町を含む和歌山県下の狩猟期間

対象鳥獣	狩猟期間
イノシシ ニホンジカ	11月　1日　～ 令和９年3月15日
上記以外の狩猟鳥獣	11月15日　～ 令和9年2月15日

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　産業課　農林水産グループ　℡　０７３５－６２－０５５８

和歌山県からのお知らせ

第１２回空き家活用相談会 &
第2回 web 空き家活用相談会

空き家でお悩みではありませんか？「持っている空き家をどうにかしたい」、「売却したい」、「空き家バンクの利用方法が分からない」等のご相談をお受けいたします。参加は無料です。

※東牟婁地域（新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町）所在の物件を対象とした相談会です。物件所在地に応じて管内市町村担当者が同席する場合があります。

【第１２回空き家活用相談会】

■**日程**　１２月１９日（土）
１３：００～１６：００

■**定員**　４組（１組４０分程度を予定）

■**申込**　二次元コードまたは下記のお問い合わせ先へ
※原則予約制
（空きがあれば当日参加可）

■**締切**　１１月２７日（金）

■**会場**　新宮市文化複合施設丹鶴ホール
２階小会議室
（新宮市下本町２丁目２－１）

【第２回 web 空き家バンク活用相談会】

■**日時**　令和９年１月１６日（土）
１３：００～１６：００

■**定員**　２組（１組４０分程度を予定）

■**申込**　二次元コードから申し込みください
※完全予約制
※電話予約不可

■**締切**　令和９年１月７日（木）

■**注意**　オンライン開催（インターネット環境およびインターネット接続可能な端末をご用意ください）

※本事業は和歌山県から委託を受けた和歌山県地域おこし協力隊が（一社）ミチル空間プロジェクトと連携して実施するものです。

◇**お問い合わせ先**◇　和歌山県地域おこし協力隊　℡　０８０－９５２０－９１４１
※繋がりにくい場合は下記へご連絡ください
東牟婁振興局地域づくり課　℡　０７３５－２１－９６２７
【受付時間】９：００～１７：４５（土・日・祝日を除く）

住民課からのお知らせ

古座郵便局の窓口業務時間が変更になります

１１月３０日（月）から、古座郵便局の昼時間帯の窓口業務休止に伴い、公的証明書の発行業務の時間帯が右記のとおり変更となります。

皆さまにはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

【変更後の窓口営業時間（※窓口は平日のみ）】
９：００～１２：３０および
１３：３０～１７：００
※１２：３０～１３：３０の１時間が休止

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

企画課からのお知らせ

暴力や人権尊重について今一度考えてみませんか？

１１月１２日（木）～１１月２５日（水）は
「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者等や、交際相手からの暴力（ＤＶ、デートＤＶ）は、個人の尊厳を踏みにじり、安全で安心な暮らしを妨げます。

被害者は多くの場合女性です。この運動をきっかけとして、人権の擁護と男女共同参画社会の実現に向けて、こうした暴力を容認しない社会づくりをすすめましょう。

＼ ひとりで悩まず、まずは相談を ／
全国共通DV相談ナビ　＃８００８（はれれば）

※通話料が発生します。
※最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　企画課　地域振興グループ　℡　０７３５－６２－０５５６

串本町議会からのお知らせ

議会報告会を開催します



串本町議会では、町民の皆さんに議会活動や取組状況を知っていただき、議会を身近に感じていただく場として、議会報告会を開催いたします。

どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお越しください。

■**日時**　１１月１５日（日）
１３：３０～１５：００
（受付１３：００～）

■**場所**　宇宙ふれあいホールＳｏｒａ－Ｍｉｒｕ
３階コミュニティルームＡ・Ｂ

※当日は、受付にて住所・氏名等をご記入願います。
※報告会の記録のために写真を撮影いたします。あらかじめご了承ください。

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　議会事務局　℡　０７３５－６７－７２６１

串本町地域包括支援センターからのお知らせ

大人の体力測定会



フレイル（心身の虚弱な状態）予防のきっかけ作りとして、大人の体力測定会を実施します。まずは、自分の身体を知るところから始めませんか？理学療法士や言語聴覚士などの専門職があなたの健康をサポートします。これからの健康づくりのために、皆さんのご参加をお待ちしています。

お申し込み・お問い合わせは、地域包括支援センターへお願いします（お申込みをいただいた後に、ご自宅にご案内をお送りします）。

■対 象 者　６０歳以上の串本町民
※今年度、各地区の通いの場で、体力測定を受けた方はご遠慮ください。

■内　　容　問診／インボディ測定／運動機能（握力／ＴＵＧ／片脚立位時間　他）／口腔機能　等

■所要時間　１人５０分程度

※受付時間は、待ち時間削減のため、お一人ずつ１０分毎に区切らせていただいております。

【古座会場】
■日　　時　１１月１３日（金）
１３：３０～１５：３０
■場　　所　Ｓｏｒａ－Ｍｉｒｕ３階
■募集人数　５名（先着）
■申込期限　定員になり次第終了

【串本会場】
■日　　時　１１月２４日（火）
９：３０～１５：３０
■場　　所　串本町役場１階
多目的ホール
■募集人数　１０名（先着）
■申込期限　定員になり次第終了

古座地区 オレンジカフェ ～認知症カフェ、高齢者のための相談会～



認知症の方やそのご家族、住民の方などが気軽に集まり、地域包括支援センターの保健師や社会福祉士に相談できるカフェです。

また今回は、公証人である三橋先生が、終活（任意後見制度や遺言）について、わかりやすくお話をしてくださいます。事前のお申し込みの必要はありません。



■日時　１１月２６日（木）１３：３０～１５：００
■会場　Ｓｏｒａ－Ｍｉｒｕ　２階 コミュニティルームＣ
■講師　新宮公証役場　公証人　三橋　豊　氏

エンディングノート（右の図）の配布や、心と体がリラックスするハンドセラピーもあります。

■ハンドセラピー
先着３名（１人１５分）

◇**お申し込み・お問い合わせ先**◇
串本町地域包括支援センター　℡　０７３５－６２－６００５

健康だより

お申し込み・お問い合わせ先はマークをご確認ください。
㊡ 保健センター　６２－６２０６
㊟ 子育て世代包括支援センター　６７－７００７
㊦ 地域包括支援センター　６２－６００５

11月の行事カレンダー

◎イベントや事業の詳細は、各担当までお問い合わせください。

日	曜	内容	担当
4	水	５歳児健診	㊟
5	木	１歳８か月児健診	㊟
6	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	㊟
6	金	ＬＵＮＡヨガ教室Ⅱ－①	㊡
9	月	みんなの健康料理教室③	㊡
13	金	大人の体力測定会（古座会場）	㊦
16	月	有酸素運動教室	㊡
20	金	ＬＵＮＡヨガ教室Ⅱ－②	㊡
20	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	㊟
24	火	大人の体力測定会（串本会場）	㊦
26	木	４・１０か月児健診	㊟
26	木	オレンジカフェ（古座地区）	㊦
27	金	産前産後サポート「プレママ女子会」	㊟

健康ポイント付与メニュー　→

㊡ 有酸素運動教室 参加者募集



■日時　１１月１６日（月）
１３：３０～１４：３０
■場所　串本町立体育館
■申込期限　１１月１１日（水）
■定員　３５名（先着順）
■持ち物　室内シューズ・タオル・飲み物・マット
■申込方法　二次元コードを読み取りお申し込みください　➡
（１１月１日から申込可）
※定員に達し次第受付を終了しますので、ご了承ください。

㊡ 歯周病検診（無料）を受けましょう



令和９年１月３１日までの期間、歯周病検診を実施しており、対象者の方には４月に無料受診券（水色）を送付しています。

無料で受診できるのは１０年に一度です。貴重な機会を逃さないよう、ぜひ受診してください。

■対象者
今年度（令和８年度）中に、次の年齢になる方
・２０歳・３０歳・４０歳・５０歳・６０歳
・７０歳

㊟ 産前産後サポート『プレママ女子会』



お産までの準備や産後の生活などの不安、聞いてみたいことなど、ほかの妊婦さんや産婦さん、助産師さんとお話してみませんか？

■日時　１１月２７日（金）
１０：４５～１１：４５
■場所　串本町役場１階　多目的ホール
■スタッフ　かづこ助産院　本舘　千子　先生
町助産師、管理栄養士
■対象者　妊娠中、もしくは１歳までのお子さんがいるお母さん。※お子さんと一緒に参加を希望される方は、事前にお申し出ください。
■持ち物　母子健康手帳
■申込方法　二次元コードを読み取りお申し込みください。➡
■申込期限　１１月２０日（金）まで

㊡ 乳がん検診についてのお知らせ

けんゆうクリニックで実施中の乳がん検診につきまして、実施期間が１１月２７日（金）までに短縮となりました。受診希望の方は直接医療機関にご予約下さい。

お誕生おめでとうございます

〈出生児氏名〉〈届出人〉〈地区〉

宮本 真陽菜 涼平 和深

いつまでもお幸せに

（田村 浩平 出雲
下橋 美里 串本

ご冥福をお祈りいたします

山本 智恵子	100	西向		
佐藤 彰	80	大島		
新田 昭和	99	高富		
竹本 興子	86	津荷		
小平 とみ子	84	和深		
髙砂 久美子	94	二色		
上田 博	84	串本		
大家 隆夫	98	西向		
山本 保美	99	田並		
勝山 文雄	67	伊串		
岡 君彦	77	串本		
袋田 稔枝	101	串本		
西 利和	88	潮岬		
名田 美枝子	75	潮岬		
井沼 哲	95	神野川		
濵 卓郎	82	出雲		
下向 明夫	75	上田原		
山崎 幸子	91	串本		

よろこび かなしみ

（9月受付分　敬称略）

※ご本人・ご家族から希望があった方を掲載しています。掲載を希望される方・されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

令和8年生活のしづらさなどに関する調査について

この調査は、障がいのある方や長引く病気やけがのため生活のしづらさなどがある方を対象に行う調査で、障がい児・者等の福祉施策を改善するための基礎資料を得るために、厚生労働省が実施するものです。

調査の対象地区に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

■調査基準日　令和８年１１月１日
■調査対象地区　須江地区の一部

※基準日の前に、対象地区内の世帯には「調査実施のお知らせ」を配布します。
※１１月１日以降、調査員が訪問して調査票を配布します。

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　福祉課　℡　０７３５－６２－０５６２

１１月６日限定！

串本町民総合展で「骨密度測定」を実施します。

「まちの保健室」では、健幸寿命を延ばすことを目的とし町内各所で健康に関する取り組みを実施しています。どなたでも、お気軽にお越しください。

■日時　１１月６日（金）
１１：００～１２：００
１３：００～１６：００
■場所　串本町立体育館　会議室
■内容　骨密度測定、血圧測定
■協力　和歌山県福祉保健部福祉保健政策局健康推進課



◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

お知らせ

INFORMATION

火災件数（１月からの累計）



建物	２件
林野	１件
その他	２件
合計	５件

※令和８年９月末現在

救急件数（１月からの累計）



交通	４０件
急病	６４５件
その他	２４７件
合計	９３２件

※令和８年９月末現在

串本町の人口と世帯

令和８年９月末現在（前月比）

人口　１３，１８５人（－２４）
男性　　６，２９２人（－１４）
女性　　６，８９３人（－１０）
世帯　７，６５１世帯（－１６）

お知らせ

和歌山県最低賃金改正の支援に関するお知らせ

本年10月から、和歌山県最低賃金が改正されています。

賃上げ・生産性向上等のための支援策をご案内いたします。

①「賃上げ」支援助成金パッケージ

厚生労働省は、生産性向上（設備・人への投資等）や、非正規雇用労働者の処遇改善、より高い処遇への労働移動等を通じ、労働市場全体の「賃上げ」を支援しています。

②和歌山働き方改革推進支援センター

和歌山労働局委託事業として「和歌山働き方改革推進支援センター」を開設し、最低賃金の引上げで影響を受ける中小企業・小規模事業者に、長時間労働の是正、同一労働同一賃金等非正規雇用労働者の待遇改善、生産性向上による賃金引上げ、人手不足の解消に向けた雇用管理改善の取組を支援するため、専門家による相談対応（電話・来所・メール・企業訪問）や出張相談会・セミナー等を実施しています。

③キャリアアップ助成金（賃金規定等改定コース）

有期雇用労働者等の基本給を定める賃金規定等を3％以上増額改定し、その規定を適用させた場合に助成するものです。

④人材開発支援助成金（人材育成支援コース）

事業主が雇用する労働者に対して、その職務に関連した専門的な知識や技能を取得させるための訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。

⑤人材確保等支援助成金（雇用管理制度・雇用環境整備助成コース）

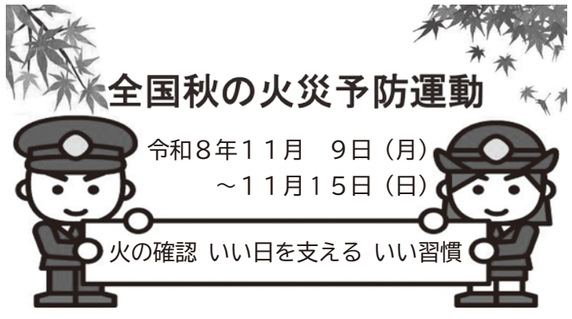
事業主が雇用管理制度や業務負担軽減機器等（労働者の業務分担の軽減が図られる機器・設備等）の導入など雇用管理の改善を行い、離職率低下の目標などを達成した場合に最大２３０万円（賃金要件を満たした場合は、最大３２５万円）を助成する制度です。

▼③～⑤に関するお問い合わせ先
・和歌山働き方改革推進支援センター

和歌山県最低賃金

■時間額　１，１０１円
■効力発生日　令和８年１０月３日

詳細については、和歌山労働局労働基準部賃金室（℡ 073-488-1152）または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。



TEL０１２０-５４７-８８８
・和歌山労働局職業安定部職業対策課
TEL０７３-４８８-１１６１

年末調整説明会

令和8年分の源泉所得税の年末調整のしかたについて、改正事項等を含む昨年との変更点や留意事項をわかりやすく説明します。事前予約制となっておりますので、参加希望の方は、必ず、電話でお申込み下さい。

▼日時と会場
◎11月19日（木）
午後2時～午後4時
和歌山東漁業協同組合
◎11月20日（金）
午後2時～午後4時
新宮商工会議所

▼お申し込み・お問い合わせ先
公益社団法人　新宮納税協会
TEL０７３５-２２-３６９８

シンポジウム「紀伊半島大水害から15年―過去・現在、そして未来へ―」の開催

紀伊半島大水害から15年の節目を迎え、行政、地域住民、研究者、学生が一堂に会するシンポジウムを開催します。当日は、被災当時の状況や復旧・復興の歩みを振り返り、将来の課題を共有しながら、災害の経験を「地域の共有知」として次世代へ語り継ぎ、未来の防災力を高めていくことについて考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

▼日時
11月23日（月・祝）
午後0時30分～午後4時30分
（受付　午後0時～）

▼会場
県立情報交流センターＢｉｇ・Ｕ
（田辺市新庄町３３５３-９）

▼定員
先着１００名（事前申込不要）

▼参加費
無料

▼主な登壇者
・江種　伸之　氏
（和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センター長）
・後　誠介　氏
（和歌山大学客員教授）
・佐藤　愛美　氏
（智辯学園和歌山中学校3年生／防災士）
・行政、防災関係者等

※会場内には要約筆記（話し手の内容をその場で文字にして伝える情報保障支援）を配置します。

▼お問い合わせ先
和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センター
TEL０７３-４５７-７５５８
（平日10時～16時）

税を考える週間

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国民の皆さまに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、集中的に広報活動を実施しています。

今年も国税庁ホームページ内に特設ページを設け、国税庁の各種取組について紹介していますので、ぜひご覧ください。

▼お問い合わせ先
新宮税務署
TEL０７３５-２２-５２６１

県立産業技術専門学院 令和9年4月入学生徒募集案内（11月選考）

▼募集する訓練科
①和歌山産業技術専門学院
【2年制】
・自動車工学科
・理容科
・メカトロニックス・ＣＡＤ科
【1年制】
・建築工学科
・デザイン木工科
②田辺産業技術専門学院
【2年制】
・自動車工学科
・情報システム科
【1年制】
・ビジネス事務科

▼願書受付締切
11月10日（火）

▼入学先行実施日時
11月21日（土）午前9時30分

▼選考会場
・入学を希望する学院
・東牟婁振興局

▼選考方法
筆記試験（国語・数学）と面接

▼合格発表日時
11月27日（金）午後3時

▼入学日
令和9年4月8日（木）

▼お問い合わせ先
①和歌山産業技術専門学院
TEL０７３-４７７-１２５３
②田辺産業技術専門学院
TEL０７３９-２２-２２５９

櫻野埼灯台一般公開（無料）



■**日時**　１１月１５日（日）
午前１０時～午後３時
■**概要**　灯台内部公開、串本古座高校ＣＧＳ部活動発表
■**備考**　小雨決行（順延なし）

◇**お問い合わせ先**◇　田辺海上保安部　交通課　TEL　０７３９-２２-２００１

相談

部落差別のない社会の実現に向けて

和歌山県では、県民の皆さんとともにさまざまな取組を行ってきた結果、同和問題は解決へと向かっています。

しかし、今もなお、同和地区を避ける目的で同和地区の所在を県や市町村に問い合わせる行為や、インターネット上に特定の地域が同和地区であると指摘する投稿、同和関係者を誹謗中傷する投稿を行うなどの部落差別が発生しています。

このことから、部落差別の解消をより一層推進するため、「部落差別の解消の推進に関する条例」に則り、教育・啓発、相談対応やインターネット上の差別投稿をプラットフォーム事業者等に削除要請するなどの取組を行っています。

県民の皆さんには、部落差別は決して許されない行為であり、過去の問題ではなく現実の課題として残されていることをご認識いただき、部落差別解消に向けご協力をお願いします。

▼同和問題（部落差別）の相談窓口
・（公財）和歌山県人権啓発センター
TEL０７３-４２１-７８３０
FAX０７３-４３５-５４２１
・和歌山県人権政策課
TEL０７３-４４１-２５６３
FAX０７３-４３３-４５４０
※各振興局総務県民課でも相談可。

弁護士による「特設人権相談」

和歌山県では、12月4日～10日の「人権週間」において、弁護士による人権相談（無料）を実施します。

▼日時
12月6日（日）
午後1時30分～午後4時30分
（1件あたり約30分）

▼場所
和歌山県民文化会館
４１０会議室
※各振興局からのオンラインによ

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

る相談も可能。

▼申込等
事前申込み（先着6名）
※11月6日（金）午前9時から受付開始。

▼お申し込み・お問い合わせ先
和歌山県人権政策課
℡073-441-2563
FAX073-433-4540

人権に関する相談窓口

和歌山県では、人権に関するさまざまな相談に応じるため、（公財）和歌山県人権啓発センターに人権相談員を配置しているほか、弁護士による法律相談を実施しています。

▼相談窓口
（公財）和歌山県人権啓発センター
◎常設相談
〈電話相談、面接相談〉
℡073-421-7830
FAX073-435-5421
開設日：月～金
（祝日、年末年始除く）
時間：午前9時～午後4時
◎弁護士による法律相談
〈面接相談、オンライン相談〉
℡073-435-5420
FAX073-435-5421
【開設日】
奇数月…第2土曜日
第4木曜日
偶数月…第2・4木曜日
※祝日の場合は、原則その翌日
時間：午後1時～午後4時
※事前予約が必要です。

▼お問い合わせ先
和歌山県人権政策課
℡073-441-2561
FAX073-433-4540
※各振興局総務県民課でも相談可。

移動県民相談の開催について

▼日時
11月18日（水）
午後1時～午後4時
（相談時間は1件につき約20分）
▼場所
串本町文化センター
▼内容
土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係、損害賠償などの法律問題（弁護士が無料で相談）および行政相談

▼事前受付・お問い合わせ先
11月4日（水） 午前9時から
※東牟婁振興局 総務県民課へ
電話予約（先着9名）
℡0735-21-9607

各種相談について

◎人権・行政相談
▼日程等
11月19日（木）
会場：中湊コミュニティセンター
※受付時間は、
午後1時30分～午後3時です

今月の納税

▼納期限 11月30日（月）
・国民健康保険税（5期）
・介護保険料（8期）
・後期高齢者医療保険料（5期）
※納期内に納付されない場合は、地方税法に基づく延滞金が加算されます。納税はお早めに。
※お問い合わせは税務課まで。
℡0735-62-0586

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

町民の皆さまへ

1791ケンドリックが見た串本



串本町長 **田嶋 勝正**

先日、在大阪・神戸米国総領事館の関係者が、串本町を訪れました。今年アメリカが建国250年を迎えるにあたり、ゆかりのある自治体に記念の品を贈るとのお話で、この度お越しになりました。

今から235年前、ペリー提督が浦賀に来航する62年前に、すでにアメリカの船が串本町の大島を訪れていたことをご存じでしょうか。ジョン・ケンドリック船長率いるレディ・ワシントン号、そしてダグラス船長率いるグレイス号が、1791年に大島に来航していました。

寄港した場所については諸説ありますが、地元では樫野の雷公（らいこう）の浜近くと伝えられています。乗組員たちは薪や水を補給するために上陸し、大島の人たちと交流したことが記録に残されています。

その記録の中で興味深いのが、当時の大島の人たちとの交流を記した、グレイス号の乗組員ミュエル・デラス氏の日誌です。その日誌には、大島の人たちをレディ・ワシントン号に招き、乗組員と共に酒を酌み交わしたことが記載されています。言葉も文化も異なる中で、きっと身振り手振りで気持ちを通わせ、酒を酌み交わしたのであろうと想像すると、なんとも心温まる話です。

また、米国総領事館の方々とお話をする中で、ケンドリック船長の来航が、アメリカと日本の歴史的なつながりを考える上で非常に重要視されていることを教えていただきました。このお話を聞くまで私は、ケンドリック船長の来航はペリー提督ほど評価されていないのではと思い込んでいました。なぜなら、ペリー提督は大統領の命を受けて国の代表として来航した人物であり、それに対しケンドリック船長は、いわゆる商人でした。そのことから、貿易商としての活躍はあれど、歴史上の評価は高くないのではと勝手に思っていましたが、実際の評価を知ることができ、大変うれしかったです。

アメリカ建国250年という節目の年にあたり、改めてケンドリック船長と大島の歴史に光を当て、この歴史を多くの皆さんに知って頂き、感じていただければと思います。

235年前の島民のみなさん、ケンドリック船長そして乗組員のみなさんに時を越えて、心から乾杯です！

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

広報 くしもと
KUSHIMOTO The Public Information Magazine
No.259
令和8年11月1日発行
編集・発行／和歌山県串本町役場企画課
〒649-3592
和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5　TEL（0735）62-0556
ホームページ　https://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
メールアドレス　kikaku@town.kushimoto.lg.jp

～ 消防本部で「わくわく消防体験」を開催しました ～


■ 参加した児童の皆さま



■ わくわく放水体験


■ 消防車の解説


■ 煙体験



■ ロープ渡り体験



■ 消防車と写真撮影

１０月６日と１３日の２日間、串本町消防本部で「わくわく消防体験」を開催しました。この催しは、学校授業の一環として実施される社会見学学習に様々な体験を組み合わせ、より身近に消防職員の活動を体感して楽しく学んでもらうことで、防火意識の向上、啓発を目指して、串本町および古座川町の小学３年生を対象に毎年実施しています。

参加した古座小学校の児童は「煙体験が一番印象に残った」と話し、今回の体験を通じて火災の恐ろしさと消防の大切さを学びました。

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。